



News Letter

けんなん



県南病院前庭 きらびやかな光の競演に包まれて

Contents

● 巻頭言	2
● 在宅支援部のクリスマス会	3
● 脳神経内科専門外来のご紹介	4・5
● 表彰された職員のご紹介	6
● 花言葉（エンゼルランプ）	6
● 地域医療連携室のご紹介	7

ご自由に
お持ち帰り
ください



巻頭言

令和8年によせて

医療法人十善会 県南病院
理事長・院長 藤元 秀一郎

新年 明けましておめでとうございます。

2026年が皆様にとりまして、健康で穏やかな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

このたび私こと藤元秀一郎は、令和7年秋の叙勲において「瑞宝小綬章」を拝受いたしました。瑞宝章は、長年にわたり公共のために尽力した者に授与される荣誉ある勲章であり、今回の受章は、私個人の力ではなく、地域の皆様の温かいご支援、そして共に歩んできた職員一同の努力の賜物と深く感謝申し上げます。


当院は精神科病床・療養病床(内科)計434床を有する複合型の精神科病院であり、認知症疾患医療センター(宮崎県内に6拠点あります)の1つとしての機能も担っています。2040年には65歳以上の高齢者層の46.3%が認知症となる可能性を示す推計資料(※)があります。(※国立社会保障・人口問題研究所の令和5年全国将来推計人口値と、加齢に伴う糖尿病頻度を考慮した認知症有病率推定数学モデルを用いた理論値です。)

認知症を正しく理解しご本人とご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりを目指している串間市と当院が連携し、従前より認知症フォーラム等の研修会を各所にて開催させて頂いております。毎回、地域住民の方を中心に医療従事者・行政関係者や、介護・保健・福祉関係者など多数の方々が参加され、地域に根付いた院外活動を継続できますことを誠に有難く思っています。

地域の皆様のご要望により一層お応えできますよう、当院の特性や強みを最大限に活かしながら、当地域における「地域包括ケアシステム」の仕組みに沿って、行政を含む関係諸機関相互のより充実した連携体制を推進してまいります。

そして、地域全体で切れ目のない医療・介護・福祉サービス等の提供に邁進し、当院がこの地域になくてはならない総合医療機関として益々の発展をしたい一年と考えています。

本年も県南病院を
どうぞよろしくお願いいたします。



通所リハビリテーション



リズムカルなダンスで一挙にクリスマス・ムードとなって、皆さん楽しくノリノリで、拍手喝采 ♪♪。

恒例の『ハンド・ベル SHOW 極』業務の間に一生懸命練習した成果もあってか、涼やかなベルの音色が、クリスマス会を更に盛り上げました。



職員の村田さんが、お琴の華やかな生演奏を披露されました。「さくらさくら」や「荒城の月」等の調べに、皆さん懐かしそうに合唱されていました。

催しの後、美味しいケーキやデザート、プレゼントでくつろぎの時間を過ごされました。



メモリーリハビリテーション シニア倶楽部



毛糸で作ったクリスマスツリー
皆さん上手に作られていました ♪♪



「クリスマス釣り」ゲーム
飾り物を釣り上げた個数の競い合い。
景品のプレゼントとともに、一気に
白熱した楽しい雰囲気となりました。



巨大ツリーの前で記念撮影。
お見合い写真にされるそうです。



サンタさんから嬉しいプレゼント ☆彡



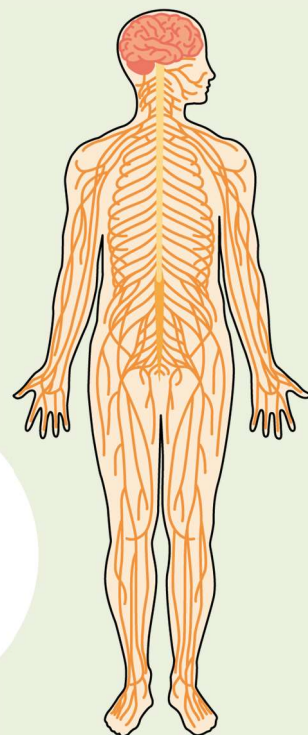
サンタとトナカイになって??
皆さんで踊ってしまいました。



在宅支援部 の クリスマス会

脳神経内科専門外来のご案内

脳や脊髄から枝分かれし全身に広く分布している脳神経系について、
どの部分にどのような異常が生じたか診断し、
治療に結びつける診療科です。



症 状	代表疾患
ふるえ 体が勝手に動く	パーキンソン病、本態性振戦、ハンチントン病、 脊髄小脳変性症など
頭痛	片頭痛、緊張型頭痛、くも膜下出血、髄膜炎、 脳腫瘍など
見えにくい	多発性硬化症、視神経脊髄炎、 脳卒中(脳梗塞・脳出血)など
痛み・しびれ	脳卒中、多発性硬化症、脊椎症、 脊椎椎間板ヘルニア、糖尿病など
めまい	脳卒中、内耳性めまい、起立性低血圧、 不整脈、貧血など
歩行のふらつき	脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、多発ニュー ロパチー、脳卒中(脳梗塞・脳出血)など
筋肉のやせ	炎症性筋疾患、筋ジストロフィー、末梢神経 障害、筋萎縮性側索硬化症など
けいれん	てんかん、脳炎、脳腫瘍、脳卒中(後遺症)、 電解質異常など
手足に力が 入らない	脳卒中(脳梗塞・脳出血)、ギラン・バレー症 候群、多発筋炎、筋萎縮性側索硬化症など
ろれつが回らない	脳卒中(脳梗塞・脳出血)、脊髄小脳変性症、 多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症、 重症筋無力症など
意識障害	てんかん発作、脳卒中、中枢神経系感染症、 不整脈、臓器不全、低血糖症、薬剤性など

こんな症状、
ありませんか？



あてはまる
症状があったら、
脳神経内科医
に相談して
ください！

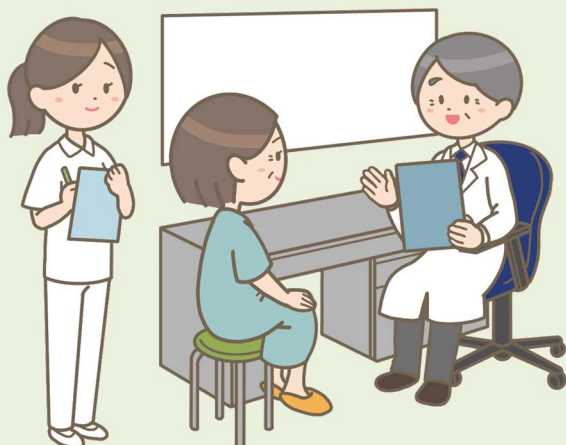


ていねいに細かく診察します

脳や神経の病気の特徴として、CTやMRI等の画像
検査で診断できるのは一部の病気のみであり、多くの
病気は症状を詳しくお聞きし十分に診察することによ
って診断されます。

患者さんの生活を支えます

治療が難しい病気でも、痛みの緩和やリハビリの指示、
診断書の作成、支援制度や団体のご紹介などを通して、
患者さんご家族の生活をサポートします。ご家族の
介護負担を減らすお手伝いも行っています。



パーキンソン病について

日本では、65歳以上の高齢者のおよそ100人に1人が発症すると言われており、高齢化とともに増えている、決して珍しくない病気です。

厚生労働省より「指定難病」にも認定されており、医療費助成などさまざまな支援制度があります。

脳内のドパミンが不足することで体の動きが悪くなる病気です

ドパミンが不足



- 手足がふるえる
- 動きがにぶく小さくなった
- 体がこわばる
- バランスがとれないなど

早期からの受診が大切です

症状は何年もかけてゆっくり進行します。現在は効果的な治療薬もあるため、発症から長い年数にわたり、良い状態を保つことができます。早い段階からきちんと治療をはじめることが大切です。

外 来

専門医による診断と治療を行います。医師の指示に基づき医療保険を使ったりハビリも可能です。

入 院

当院の医療療養病棟ではパーキンソン病をはじめとする神経難病の入院治療に対応しています。

デイケア

介護保険を利用した通所リハビリテーションで、理学療法士が個別リハビリを行います。

パーキンソン病のリハビリテーション

リハビリテーション科では、症状に応じて最適なリハビリ計画を作成し、機能の維持改善をめざします。

理学療法

バランスの低下や歩行の困難さに対し、ストレッチ、筋力トレーニング、歩行・日常動作練習などを行います。



作業療法

手先の細かな動作（服のボタンかけ、袋を開ける等）の困難に対し、指先の巧緻動作訓練や生活動作の練習を行います。



言語聴覚療法

声が小さくなる、発声しにくい、飲み込みにくいなどの症状に対し、構音訓練、嚥下訓練、顔や舌の運動などを行います。



担当医

宮崎大学病院専門医

診察日

第1・3土曜日 午前

予約制としています。事前にお電話でお問い合わせください。

お問い合わせ・ご相談はこちらから

受付時間：月～金 8：00～17：00

けんなん病院（代表）0987-72-0224

フリーダイヤル 0120-098-725

音声自動案内 2番

どちらの番号でも相談員が対応します

表彰された職員のご紹介

この7年間に表彰を受けられ、現在も在職している職員の皆さんをご紹介します。

地域医療を支えるため、日々の業務の中で他の職員と協力しながら長年にわたり尽力してこれ、その功績が評価され表彰の栄誉に輝きました。

これからも職員一同、より良い医療の提供に努めてまいります。

平成30年（2018年）	山下 和彦 先生	医師	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰
平成30年（2018年）	山田 辰美 さん	総務課職員	宮崎県医師会総会 30年永年勤続職員表彰
令和 1年（2019年）	大西 里美 さん	看護部職員	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰
令和 2年（2020年）	津曲 郁代 さん	看護部職員	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰
令和 4年（2022年）	森 恵子 さん	看護部職員	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰
令和 6年（2024年）	中野 敦子 さん	看護部職員	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰
令和 7年（2025年）	近藤 忠義 さん	看護部職員	精神保健福祉事業功労者 宮崎県精神科病院協会会長表彰

花言葉

あなたを守りたい
幸福を告げる
小さな思い出



エンゼルランプ

学名 *Kalanchoe uniflora*

エンゼルランプという名は、つり下がるように咲く小さなベル形の花が、天使が手に持つランプに見えることから付けられたとされています。赤・オレンジ・ピンクなどの明るい花色で、灯りがともったようにも見えます。短日植物で、日照時間が短くなると花芽をつける性質があります。

学名の「カランコエ」は、中国語の「加藍菜(ジャーランツァイ)」の発音をもとにフランス人植物学者が付けたとされています。

天使は「人を守る存在」とされ、キリスト教では大天使ガブリエルが聖母マリアにイエスの受胎を告げたと伝えられています。こうしたイメージから、「あなたを守りたい」「幸福を告げる」といった花言葉が付けられたといわれています。

また、「小さな思い出」は、無数の小さな花が灯りのように並ぶ姿が、たくさんの思い出を連想させるためと考えられています。

葉は多肉質で、種類によって花の形が異なることも魅力です。ウェンディ種は、ふくらみのある提灯のような花形で、緑色のつぼみが開くと淡いピンク色に変化します。ミラベラ種は細長いベル状で、赤やオレンジの花色が特徴です。

ペンケイソウ科 カランコエ属 開花期：11～2月
原産地：マダガスカル

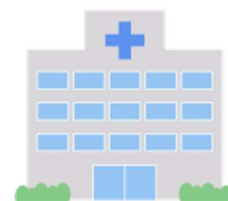
地域医療連携室のご案内



患者さん
ご家族

どうぞご相談ください

患者さんやご家族からの相談をお受けしています。
内科や精神科の受診や入院の相談窓口として、また、
退院後も安心して治療
を受けられるよう
療養環境を整える
お手伝いをします。



けんなん病院
地域医療連携室

フリーダイヤル
0120-098-725

看護師や精神保健福祉士などの
専門の相談員が対応します。
相談は無料です。



- 受診や入院をご希望の方
- 心の悩みをお持ちの方
- 認知症症状のため、在宅介護に不安をお持ちのご本人やご家族の方
- 福祉制度の利用方法をお知りになりたい方
- 医療費に不安をお持ちの方
- 院内の有料老人ホームの見学をご希望の方 等



地域の関係機関と
連携・調整を行います



病院
診療所

高齢者施設
福祉施設

在宅支援
事業所

市区町村の
福祉課
保健所



広報誌 **News Letter けんなん** を

お読みいただき、ありがとうございます

広報誌の内容についてのご意見・ご感想
がございましたら、ぜひお寄せください。
今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。
TEL 0987-72-0224



当院の広報誌「News Letter けんなん」は、年4回発行している季刊誌です。各部署の日々の取り組みや、「宮崎県認知症疾患医療センター」としての活動など、幅広い内容を掲載しています。串間市をはじめ、近隣の医療機関・教育機関・行政関係機関へお届けしているほか、職員の出身校にもご案内しています。外来ロビーの書架にも常設しており、受診の合間に手に取ってくださる方や、毎号持ち帰ってくださる方もおられます。

今回の号も、こうしてお読みいただけていることに職員一同とても励まされております。この広報誌が当院の取り組みを知っていただくきっかけになり、皆さまの健康づくりに少しでもお役立ていただけたら幸いです。

病院理念

自らを常に下座に置き、一日を人生とし、
プロとしての誇りを持つべし

医療人としての誇りを持つことは、職業人としてのプロ意識を持つことから始まります。私たちは、日々、新たなことを自ら学び、また患者様から教えられることを大切にし医療人としての知性、感性、能力を磨きます。

質の高い医療・介護サービスの提供

患者さまに満足頂けるケアの創造と提供と自らのスキルの向上を図り、医療の質の向上、患者様・ご家族の満足度の向上を目指しています。



■外来受付

平日 午前8:00-11:30 午後1:00-4:30
土曜 午前8:00-11:30

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
精神科 心療内科 物忘れ外来 アルコール外来	午前	●	●	●	●	●	
	午後	●	●	●	●	●	
脳神経内科	午前						第1・3
整形外科	午前						●

■歯科

診療時間 午前 8:00~12:00 午後 1:00~午後5:00

		月	火	水	木	金	土
歯科	午前		●	●	●	●	●
	午後		●	●	●	●	

■宮崎県認知症疾患医療センター

相談窓口 平日 午前8:00~午後5:00 TEL.0987-72-3565

認知症についての専門医療相談・鑑別診断と認知症に伴う行動及び心理状態への初期対応、合併症への対応を行います。

■串間市障がい者基幹相談支援センター

TEL.0987-27-3105

障がいのある方やそのご家族などからのご相談にお応えするとともに、地域の方や関係機関等とも連携し、地域づくりに取り組みます。

■地域生活支援センター ウィング

TEL.0987-71-1578 0987-72-4252

地域の皆さまと協力しながら、障がいをもった方々の社会参加をお手伝いするところです。

■居宅介護支援事業所 シルバーケアプランセンター

介護保険・介護内容に関する相談・手続き、サービス事業所との連絡、調整、利用者の立場にたったケアプランの作成、施設入所を希望する人に施設の選定、などを行っています。

■住宅型有料老人ホーム グランデ櫻宴 (オーエン)

落ち着いた雰囲気の中で、毎日を安心して過ごしていただけるように心がけています。病院に併設しておりますので、夜間に医療の必要が生じた場合にも安心です。

■グループホーム レインボー

患者様が地域で安心して暮らすため、その自立を促すために必要な日常生活の援助を目的とした共同住宅です。

■精神科デイケア リバーススクール

互いに相談しながら、問題解決していき、生活リズムや対人関係の改善、社会復帰に向けて自立を目指します。

■メモリーデイケア・メモリーリハビリテーションシニア倶楽部

利用者様の考えや思いを尊重し、さまざまな専門職者がグループ医療を提供して、行動障害や精神症状を改善し、認知機能低下の進行を抑制することにより、できるだけ家庭や地域社会での生活が続けられるように、医療的なケアを提供しております。

■通所リハビリテーション

介護保険で要介護あるいは要支援と認定された方々に対し、心身の状態の回復及び悪化の防止を図り、ご自宅で安心して過ごせるように、適切な治療計画・ケア計画に従って、医学的管理のもとに看護や介護を中心に、リハビリテーション、入浴サービスなどを提供します。



最寄り駅	J R日南線 串間駅
徒歩	串間駅から1.4 km約20分
バス	串間駅から約10分 よかバス市街地巡回線 北回り「県南病院」下車
駐車場	あり



けんなん病院では健康を守るさまざまな施設が併設され、みなさまが過ごしやすい充実した環境をつくっています。



医療法人十善会

けんなん病院

〒888-0001 宮崎県串間市大字西方3728番地

TEL.0987-72-0224

FAX : 0987-72-5967
info@kennan-hospital.or.jp
http://www.kennan-hospital.or.jp

